

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

# GAPアップデートフォーラム

主催：一般財団法人日本GAP協会 後援：農林水産省

参加費  
無料

2021.2/26<金> 13:30~16:00

Zoomウェビナーにてお申し込み受付中

※下記の《お申し込み方法》をご参照ください。

※事前登録が必要です。2/24<水>までにお申し込みください。

## 《開催趣旨》

ASIAGAPがアジアのGAP認証プログラムとして初めて世界食品安全イニシアティブ(GFSI)の承認を受けてから2年が経過しました。日本の標準的なGAPとして定着したJGAPとともに認証農場数を順調に伸ばす中、アジアへの普及に本格的に取り組もうとするところでコロナ禍に見舞われることとなりました。本オンラインフォーラムでは、そのような中での日本GAP協会の昨年から今年にかけての取組、SDGsや持続可能性に貢献するGAPの意義や消費者普及に関する最新情報、農林水産省補助事業によるアジア普及の取組や事例紹介等を行い、GAPに関する情報をアップデートします。

## 《プログラム》

- 1 **開会挨拶** 松井 俊一 一般財団法人日本GAP協会 代表理事専務
- 2 **ASIAGAP/JGAPアップデート** 荻野 宏 一般財団法人日本GAP協会 事務局長
- 3 **GAPの取組拡大と農林水産施策の新たな方向**  
横地 洋 農林水産省生産局 農業環境対策課 課長
- 4 **国際水準GAPの意義と今後** 中嶋 康博 東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授  
農林水産省による「国際水準GAPガイドライン(試行版)」の公表を踏まえ、フードチェーンの起点にいる生産者が国際水準のGAP認証に取り組む意義について、農産物をめぐる国際的な動向や、コロナ禍及び東京2020オリンピック・パラリンピック大会後の食と農をめぐる情勢をも見通したお話しを頂きます。
- 5 **消費者に向けたGAP普及の取組と可能性** 武田 泰明 NPO法人GAP総合研究所 専務理事  
GAP総合研究所は、近年、消費者のGAP認知度の向上を目指してGAP認証食材のビュッフェレストラン「グランサイト」を活用した広報事業や、アジアの農産物バイヤーを対象とした普及活動を展開しています。本フォーラムでは、これらの取組の概要と今後のGAP認証普及の可能性などについてお話しを頂きます。
- 6 **ASIAGAP普及拡大支援事業の成果紹介**  
佐藤 仁 一般財団法人日本GAP協会 普及推進チーム マネージャー
- 7 **ASIAGAP取組事例の紹介**
  - ① 日本航空のSDGs達成への取組と機内食へのGAP認証食材の使用  
土橋 剛 日本航空株式会社機内食オペレーション室
  - ② はねだ桃園におけるGAPの取組と輸出へのチャレンジ  
羽根田 幸将 はねだ桃園 代表

## 《お申し込み方法》

下記のQRコードよりアクセス頂きますと、申込サイトが開きます。そちらで参加登録をお願いします。参加登録を行った方に、おって視聴用のURLをお送りします。



## お問い合わせに関して

- 申し込みフォームへのお問い合わせ 株式会社ゴートップ  
説明会申し込みフォーム係  
E-mail:webinar@gotop.co.jp
- 説明会についてのお問い合わせ 一般財団法人 日本GAP協会  
E-mail: info@jgap.jp